

クラフト×デザイン 新感覚ワークショップ!

WAKUWAKU
ワークショップ
博物館でつくるモノ語り

君がつくるモノによってモノ語りが分岐する！君だけのモノ語りをつむぎだせ！



2017年
2月11日(土)・12日(日)

午前10時～午後4時(受付は午後3時まで、材料が無くなり次第終了)
参加費 無料(ただし企画の進行上、常設展観覧料が必要となります)

開催会場
名古屋市博物館

<http://www.museum.city.nagoya.jp/>
1階展示説明室・2階常設展示室にて開催



本事業は、平成28年度文化芸術振興費補助金(地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業)の助成を受けて実施するものです。

※ワークショップの参加にあたり、手話通訳・要約筆記などによるサポートを希望の方は、当日の2週間前までに名古屋市博物館にご相談ください。

主催：名古屋市博物館
名古屋市博物館サポーター MARO
協力：九州国立博物館

MAROのTwitterはこちら
[@meishihakusapo](https://twitter.com/meishihakusapo)



WAKUWAKU ワークショップ

博物館でつくるモノ語り

— あの冬の日、
僕は展示物に出逢ったんだ。

名古屋博物館サポーター MARO がこの冬お送りする特別企画は、ビンゴ型クイズに、組紐やつづれ織り、型染めといった製作体験から、衣装のデザイン、撮影スタジオに至るまで内容盛りだくさん！博物館だからこそできる数々の貴重な体験を、展示品のプロデュースを手がける新人学芸員のストーリーに沿って楽しめる、「新感覚」ワークショップに仕上げました♪

プロデュースするのは古代の骨??
展示品が語りかけてくる???
一体なにがどうなってるんだ……!

今までになかったストーリー仕立ての「新感覚」ワークショップ、ぜひともお試しあれ。



モノ語りのつむぎかた

① 受付で参加証と
プロログを
もらおう!

参加証は首からさげてね!



② QuizBIN GO に挑戦して

2つめのストーリーを
もらおう!



ボールを投げてクイズに答えて、ビンゴを狙おう!
歴史や漢字、さらに衣装や博物館に関するさまざま
なクイズを出題! 目指せオールビンゴ!!

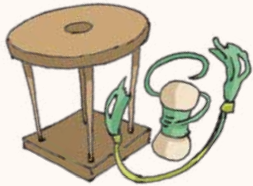
③ 常設展示室を観光しながら

3つめのストーリーを
もらおう!

※常設展示室での体験となる
ため観覧料が必要になります。



④ 好きなワークショップを体験しよう! どのワークショップを体験するかによって4番目以降のストーリーが変化するよ!



組ミ組組組組組
=くみぐみくみぐみ=

にほんでんとう こうげいひん くみひも し
日本伝統の工芸品、組紐を自
ぶんつく
分で作っちゃおう! できあ
がった組紐はオリジナルプレ
スレットにできます!



つづれ織り

「つづれ織り」って知ってます
か? 2本の糸だけで布が作れ
ちゃうんです! 簡単なので手
芸に自信がない人も大丈夫♪



〜いるとりどり〜
型染めっせーじカード

型染めは和服の伝統的な染め
方のひとつです。型染めとス
タンブを使って、メッセージ
カードを作ってみよう!



目指せバリバリ
衣装デザイナー体験

ふるぎ
古着でオリジナルストラップ
を作ろう! 好きな素材を使
って、デザインするだけ! パ
リコレも夢じゃない!?



開運!? お守り作り

あなたの願いをこめたあなた
だけのお守りを作りましょ
う! こめた思いの強さでこ
りやくか
利益も変わるかも!?

⑤ 会場出口で最後のストーリーを
もらえば、あなただけのモノ語りの完成!

完成したモノ語りは一冊の
本となってあなたのもとに!



「マロスタジオ」を体験すると、モノ語りのエンディングのさらにその先が……!?



※本体験は参加できる人数に限りがあり、状況によってはお待ちいただく場合があります。あらかじめご了承ください。

1日40組限定! 常設展
示室がフォトスタジオに
大変身!?! むかしの衣
装や民族衣装を着ること
ができます♪



MARO 名古屋市博物館サポーター 「MARO」とは?

名古屋市博物館・名古屋市立大学・桜山商店街の橋渡し役となり、まちと博物館を活性化
するべく2011年より活動する名古屋市大公認団体。「ナイトミュージアム」「博物館のなつまつり」
「まるじゃくと!」などのイベント・ワークショップの企画から運営までの全てを行い、2013
年度には河村市長より『文化財活かし隊』に任命され、ますます精力的に活動を続けています。

Twitter @meishihakusapo
Facebook https://www.facebook.com/ncumaro/
BLOG http://ameblo.jp/meishihakusapo/
HP http://museumsupporter-marowixsite.com/maro

名古屋市博物館サポーター MARO マスコットキャラクター「まろいぬ」



常設展 尾張の歴史

観覧料: 一般300(250)円/高大生200(150)円/市内在住65歳以上(要敬老手帳等)100(80)円
※中学生以下は無料。※()内は30名以上の団体料金。※入場当日に名古屋市交通局の「ド
ニチエコミっふ」をご利用の方は50円引き。※身体等に障害のある方または難病患者の方は、
手帳または受給者証のご提示により、本人と介護者2名まで無料。※名古屋市博物館大学パー
トナーシップ事業に加盟する大学の学生は無料(教職員はオプション契約が必要)。

名古屋市博物館

〒467-0806 名古屋市瑞穂区瑞穂通 1-27-1
TEL: 052-853-2655
FAX: 052-853-3636
http://www.museum.city.nagoya.jp/

おでかけは公共交通機関で。名古屋駅から17分、
地下鉄桜通線「桜山」下車、4番出口から徒歩5分。

